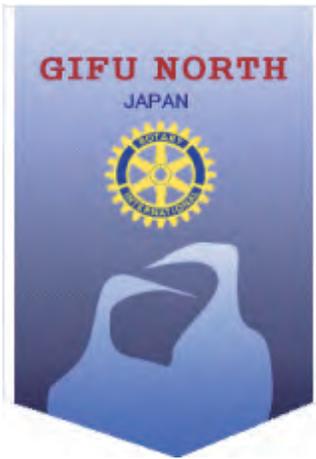


岐阜北週報



11月 ローターリー財団月間

<input type="checkbox"/> 題字	永瀬 章	<input type="checkbox"/> 会長	永瀬 章	
<input type="checkbox"/> 例会	毎週水曜	<input type="checkbox"/> 副会長	塚原 進	2008-2009
<input type="checkbox"/> 会場	岐阜都ホテル	<input type="checkbox"/> 幹事	岡田 忍	No.1281
		<input type="checkbox"/> 委員長	山口 八郎	08.11.12 発行

前回の記録

第 1281 回例会 11/05 (水)
 慶祝行事・卓話
 担当：若山・神谷会員

本日の予定

第 1282 回例会 11/12 (水)
 クラブフォーラム (6)
 担当：R財団委員会

次回の予定

第 1283 回例会 11/15 (土)
 地区大会 (19 日繰上げ)
 担当：会長・幹事

会長挨拶 【永瀬 章 会長】

11月2日には社会奉仕委員会さんご苦勞様でした。若松学園の学園祭にご参加いただき、有難うございました。晴天の中、地域の方々、また近くの老人施設の方も参加され、盛大に行われていました。子供達も元気に楽しんでいましたし、子供達が運んでくれる美味しい焼きそば・ポップコーンなど沢山いただき、楽しい一時を過ごしてまいりました。

今日は、最近話題の二人のプロゴルファーのことが新聞に載っていましたので、そのことについてお話したいと思います。ともに11月3日の新聞に載っていました。一人は、紫綬褒章受賞の青木功プロ。もう一人は、前日のツアーでプロ転向後に初優勝を果たした石川遼君のことです。青木プロはツアーで84勝を挙げ、世界殿堂入りをした日本のトッププロです。今尚、現役でがんばっています。まだ私がゴルフを始める前ですが、ハワイオープンや世界マッチプレイで優勝したと記憶しています。彼は、国内の試合に海外からの選手が来て稼いで帰る。日本のお金を持っていかれる悔しさが原動力で、海外に転戦して目覚ましい活躍をした。その意気は現在も衰えなく、『今でも、オレが世界一うまい』と言う思いで戦っているそうです。

また、石川遼君は、皆さんもテレビで観戦されたと思いますが、最終18番ホールは圧巻でした。ほぼ優勝を手中に収めたにも関わらず、セカンドではグリーンを果敢に狙っていきました。プロ転向後、大きな契約を結ぶ中、なかなか結果が伴わない状況が続きまし

た。しかし、自分のプレースタイルを貫き続けて、大舞台で多くのギャラリーに感動を与えてくれました。プレーを見守った彼のお父さんが、『努力していることに神様がお褒美をくれた』と喜んでいましたが、やはり二人の共通点は、負けた時の悔しさをバネに日々研鑽を続けた賜物なんだろうと感じました。

私も明日ゴルフです。何時もニギリを取られますが、これをバネに頑張ってみようとおもいます。



出席報告【会員数 37 名】

出席者：33 名
 出席率：33/37=89.19%
 欠席者：4 名
 (欠席免除 2 名) 94.60%

ニコニコ BOX (敬称略)

若山 和正 ・ 郷 昇 ・ 小島 正三
 西垣 康紀 ・ 長野 鉄司
 (5 名)



委員会報告

- R 1 第 2 6 3 0 地区 岡田一二三会計
地区大会登録料振込みのお願い
- 会員卓話
「サブプライム」について
卓話者：神谷 良子



次回例会のご案内 11/15 (土)
 地区大会
 担当：会長・幹事

担当／クラブ会報委員会 後藤 保